

まちのシンボル支え続けて

オシドリカンパ金を寄付

3月31日、オシドリの保護活動を行っているオシドリグループ（池岡幸三代表）が、町へカンパ金2万9千円余りを寄付しました。

これは、オシドリ観察小屋（根雨）の駐車場に設置している募金箱に寄せられていたもの。

同グループは、毎年秋から冬にかけて日野川に飛来するオシドリの餌付けや観察客の案内ボランティアなどを行っており、観察小屋へは毎年1万人を超える観察客が訪れるなど、町の主要な観光スポットとなっています。



町長にカンパ金を手渡す池岡さん（右）



美しいアーチを描く一斉放水

無火災記録さらに伸ばして

町消防団出初式

町消防団（藤原洋一団長）の出初式が、4月4日、根雨小学校グラウンドで行われました。

今回は、3月末で退団した宮脇前団長らに感謝状が贈られたほか、団員の表彰や、2人の女性団員の任命などが行われました。

団長あいさつでは、藤原団長が「町内では4年以上住宅火災の発生がなく、普段の活動のおかげだと感謝している。さらに精進してこの記録が伸びるよう努力してほしい」と団員を激励しました。式典の後、野田河川敷で一斉放水が行われ、1年間の防火の誓いを新たにしました。

かつての繁栄のシンボル

根雨本陣跡案内板が完成

江戸時代、出雲街道根雨宿の中心だった本陣跡（旧根雨郵便局跡地）に標柱と案内板が完成し、4月7日、除幕式が行われました。

本陣とは、江戸時代の参勤交代で大名が宿泊した場所。町ボランティアセンターが中心となって有志で製作した案内板には、根雨本陣の解説や間取り図が掲示され、かつての姿が想像できるようになっています。

▼お願い

現在、かつての本陣の姿を写した写真を探しています。寄せられた写真は、データとして保存、展示する予定です。詳しくは、町文化センター（電話72・1300）または町ボランティアセンター（電話74・0117）までご連絡ください。



地元産の木材を使った立派な標柱



人気の金持グッズを宣伝するスタッフの皆さん

元気の声を全国へ

NHKラジオ公開生放送

全国を中継車で回りながら放送している、NHKのラジオ番組「ここはふるさと旅するラジオ」の公開生放送が、4月7日、役場前駐車場で行われ、町民ら約240人が参加しました。

番組には、金持神社札所スタッフやまちづくり日野、オシドリグループの皆さんが出演。司会の島田アナウンサー、岩野アナウンサーとの軽快なやりとりを通して、日野町の元気を全国に発信しました。

また、この日、2005年の番組開始以来の延べ参加者が10万人を達成、思わぬ良い知らせに会場も沸き、番組も大いに盛り上がりました。

■農家の皆さんへお知らせ

戸別所得補償

モデル対策が始まりました

モデル対策の交付金を受けるには…

① 「加入申込書」「作付面積確認依頼書」「不作付の改善計画」を提出してください

■モデル対策（自給率向上事業および米のモデル事業）の加入に必要な上記の書類は、氏名などを印字したものを、農事実行組合長などを通じて5月上旬ごろから配布します。内容を確認のうえ、必要事項を記入、押印し、6月30日までに提出してください

■書類の提出先は、町水田農業推進協議会（JA日野支所内）です
※改善計画は、役場産業振興課に提出してください

② 秋に、「交付対象面積通知書」と「交付申請書」を送ります

■交付対象面積を通知しますので、交付申請書に押印し、12月15日までに農政事務所などに提出してください

留意事項

自給率向上の対象作物については、収穫や出荷するものが対象となります。捨てづくり防止を確認するための書類（出荷契約書および作業日誌・出荷販売伝票などの写し、または所定の報告書）を申請の際に添付してください。

問合せ

鳥取農政事務所 地域課（電話 0859 - 27 - 1721）
町水田農業推進協議会（電話 72 - 0338）

まちの介護予防だより 連載⑱
役場健康福祉課（電話 72 - 0334）
地域包括支援センター（電話 72 - 1852）

カラダとココロの

介護予防

心身の機能を確認する
基本チェックリスト
対象は65歳以上の人

町では、介護予防が必要な人を早めに知り、早期対応するため、65歳以上の人（介護保険認定者を除く）を対象に、介護予防について、心身の状態を調べる「生活機能評価基本チェックリスト」を皆さんから提出してもらっています。チェックリストは、今の自分自身の心身状態を知り、生活機能などの低下がないかを確認する大切なものです。今年も行いますのでご協力ください。

チェックリストは、4月から順次、町が行う健康診査の受診券などと共に送付します。普段の生活の様子を思い浮かべながら記入し、町が行う集団健康診査場で提出してください。

町では、記載された内容を確認し、生活機能の低下が見られる人に対しては、健康診査場で問診・身体測定・心電図・貧血などの検査を行い、詳しい健康状態を確認します。

健康診査の会場

- ①良好の人 → 問診のみで終了
- ②生活機能の低下が見られる人

生活機能チェック

- ・問診
- ・身体測定
- ・血圧測定など

生活機能検査

- ・心電図
- ・貧血検査
- ・血液科学検査など

介護予防事業へ参加



記入から検査まで

チェックリストを記入

町へ提出
(健診会場など)